

特殊詐欺協定締結式(3月7日)



市と篠山警察署は、「特殊詐欺の被害防止に関する協定」を締結しました。県下では3番目の締結となります。協定締結式では、山本隆美署長と酒井隆明市長が協定書に署名。被害に遭うおそれが高い高齢の方に関する情報を共有し、被害防止を図ります。

認定農業者に谷垣健司さん(3月4日)

認定農業者として、富貴堂農株式会社代表取締役の谷垣健司さん(東吹)が認定されました。「地域の農地は地域で保全したい」との思いで、東吹地域内の農業者8人で立ち上げられた同株式会社。谷垣さんは「若い人材を取り入れるなど、取り組みを続けていけるよう努力したい」と意気込みを話されました。



館山市提供



丹波篠山市

千葉県館山市との給食交流(3月8日)

デカンショ節を通じた交流の歴史がある館山市と丹波篠山市。子どもたちがお互いの市を身近に感じ、より深い交流に発展することを目的として、給食交流が行われました。館山市では「たんばささやま黒豆パン」、丹波篠山市では館山市産の菜の花を使用した「菜の花とエビのかき揚げ」が提供されました。かき揚げを食べた子どもたちは「苦いと思っていたけれど甘みがあって、サクサクでおいしかった」と笑顔で話しました。

4年ぶりの食育推進大会(3月10日)



食育推進大会が4年ぶりに開催されました。中でも市内活動団体らが提供する「手作りごはんのおとも」や「黒豆きなこの揚げパン」、「しし汁」などの試食コーナーが大人気で、楽しく食を学ぶ機会になりました。

多文化交流サロン(3月10日)



文化や生活習慣などの違いから生じる生活上の悩みを共有し、国籍を超えて交流できるようサロンが開かれました。市職員が扮するゴミ博士の「ごみの分別クイズ」ではペットボトルの分別方法などを実演を交えて解説。参加者は楽しく学びながら交流を深めました。

人命救助対して感謝状贈呈(2月16日)



市内の事業所の駐車場で倒れた従業員の男性に対し、救命処置を行われた谷口昌繁さんに、市消防本部から感謝状が贈られました。谷口さんは、「前日に勤務先で、救急救命講習を受けたばかりで自然と体が動きました。人命を助けられとてもうれしいです」と話されました。

農とくらし研究活動コンクール(2月6日)



市内有機農業者団体の「篠山自然派」が、兵庫県内各地域で地域の活性化や農漁業経営の発展などに関する優れた研究活動を実践する団体に贈られる「兵庫県農業経営士会会長賞」を受賞されました。

ささやまTWC全国大会出場(3月2・3日)



市内で綱引きチームとして活動されているささやまTWCが兵庫県綱引選手権大会で3位となり、昨年に引き続き全日本綱引選手権大会に出場されました。20歳代から70歳代まで幅広く所属。「新人もいるので上位入賞をめざしていきたい」と抱負を話されました。

権現山公園の公園整備が完了(2月20日)



篠山産業高校の生徒たちが権現山公園(東岡屋)で整備を進めてきた東屋が完成し、富山会館で竣工式が行われました。地域の皆さんの寄付で、グラウンドの造成工事や天然芝張り、遊具の設置などを行われてきた自治会。5年にわたる工事の完成を祝いました。

～丹波篠山さくらまつり実行委員会主催～

「丹波篠山さくらまつり」開催 3月30日(土)～4月7日(日)

さく・バリ・イツ

期間中、市内の参加各店舗でお花見弁当や飲み物、和・洋菓子などを販売します。参加店独自のお花見商品が楽しめます。

SNSフォトコンテスト

【3月25日(月)～4月26日(金)】

市観光協会公式Instagramアカウント@tb_sasayamaをフォロー。テーマ「丹波ささやまの春」に沿った写真を撮影し、#丹波篠山さくらまつり写真、または#春の丹波篠山をつけて投稿してください。

問い合わせ (一社)丹波篠山市観光協会 ☎552-3380

春の味まつり

【4月6日(土)・7日(日) 10:00～16:00】

田園交響ホール西駐車場と隣接の大手馬出跡を会場として、丹波篠山の特産物を中心に参加店特設ブースで飲食物を販売。お楽しみ福引き大会も同時開催します。